

伊手だより7月号

[発行]伊手振興会(伊手地区センター)

〒023-1761 奥州市江刺伊手字西風54番地

TEL・FAX 0197-39-2121

E-mail ideshink@pup.waiwai-net.ne.jp

オリジナル原稿(カラー)は、奥州市ホームページよりご覧ください。



令和3年度総会において決定をいただきました、次の2事業を実施いたします。

◎山村広場グラウンド整備事業



- ・工 期 6月21日(月)～7月31日(土)予定
- ・業 者 有限会社佐藤工営
- ・工 事 費 1, 300, 000円
平成30年に設置した土側溝にU字溝を布設する工事
地区センター周辺を通行する際はご注意ください。
振興会一般会計から支出
- ・内 容

◎伊手地区センター トイレ改修工事事業



- ・工 期 7月8日(木)～7月16日(金)予定
- ・業 者 株式会社高松水道工業
- ・工 事 費 1, 283, 700円
男子トイレ、女子トイレの洋式化工事
振興会一般会計(地域運営交付金を使用)から支出
- ・内 容

生活安全部

秋の交通安全表彰優良運転者 申請受付します

下記の内容が該当し希望される方は、運転免許証と印鑑を持参され、7月14日(水)までに地区センターへお越しください。

◇支部表彰◇

- ・運転経験が7年以上、無事故無違反5年以上の方
- ・交通安全協会会員の方

◇県表彰◇

- ・運転経験が10年以上、無事故無違反7年以上の方
- ・支部表彰受賞し1年以上経過されている方
- ・交通安全協会会員の方

夏の交通事故防止県民運動

7月15日(木)～24日(土)

『つくろうよ 事故無い未来を ぼくたちで』

★運動の重点★

- ①暑さなどによる過労運転の防止
- ②高齢者と夏休み中の子どもの交通事故防止
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④飲酒運転の根絶

【検討委員会から】 第4回

◇5月28日「第3回検討委員会」を開催しました。

会議では、前回までのまとめと交通分科会について「いわて地域づくり支援センター若菜さん」から報告がありました。

地域交通については、運行エリアを伊手地区内として、自宅付近のバス停から地区センターまで週3回予約により運行する自家用有償旅客運送について説明があり、今後地元タクシー事業者と協議を進めていきます。

また、現在の振興会事業についてグループに分かれて事業一つ一つについて評価を行いました。この協議をもとにいよいよ計画事業を練る段階になりました。

◇住民アンケートの結果報告 ③

自動車の運転について

(自動車運転免許証の保有状況と運転の不安)

☆免許の保有率は、男性は92%、女性は70%と高く、免許返納率は3%でした。

☆男性は、70代でも93%、80代以上も72%が免許を持っていました。

☆女性は、70代は68%と多いが、80代以上では13%まで減少。

☆男性は「不安は感じない」が52%と約半数を占めるが、「雪道や夜間など運転に不安を感じることが時々ある」と回答した人も43%を占めていました。

免許を持たない人の外出方法

☆免許を持たない人の外出方法を行政区別にみると、全体では「市営バス(40%)」が最も多いが、特に9区、2区で半数を超えて多くなっていました。

奥州市営バスの利用頻度

☆月1回以上利用する「日常的に利用している割合」は、全体の12%に留りました。

☆高齢者が中心で、10代は「月2~3日」が17%と非常に低い割合となっていました。

☆免許を持たない人の利用頻度を行政区別にみると、比較的利用頻度が高いのは4区、2区、7区、1区でした。

目的別の行き先（生活圏）は

☆通勤は「地区内」が11%と、他の目的と比べると地区内を目的とする割合が高い。

☆通学は「水沢周辺」が75%を占める。

☆通院と買い物は、「岩谷堂方面」が7~8割を占めていました。

伊手地区内の新しい交通手段について

走り方は

☆毎日通学で利用する10代を除いて、「予約応答型（58%）」を希望する回答が多くありました。

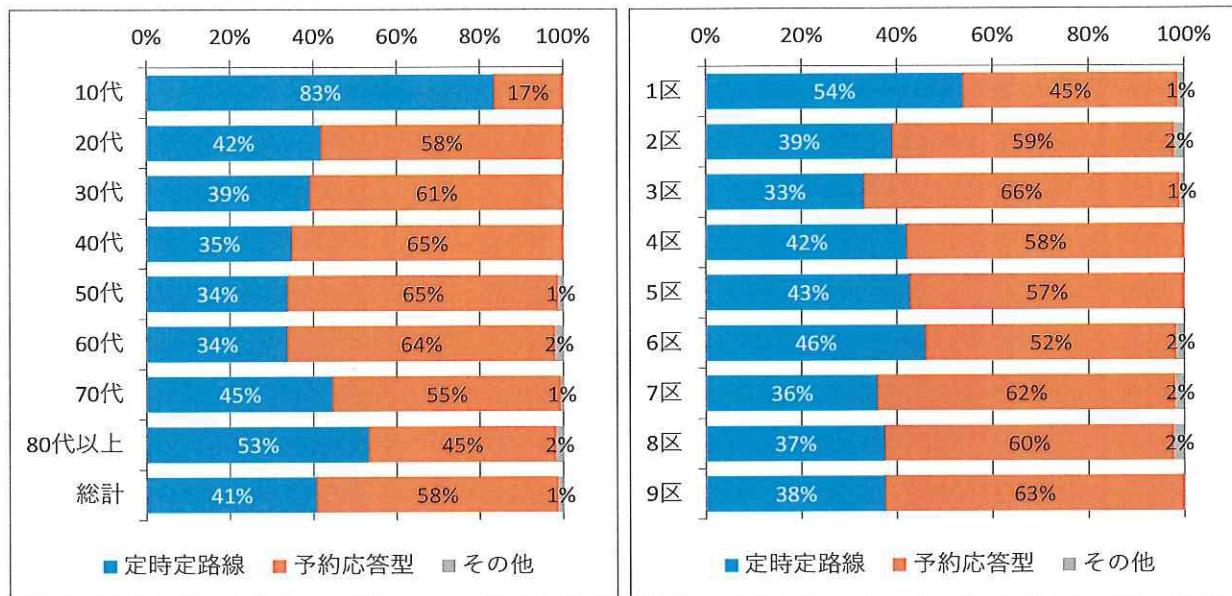


図 走り方

運行日は

☆「毎日走ってほしい（44%）」が多く、「週3日程度でよい（39%）」という意見も同程度ありました。

市営バスに代わる新しい移動手段は必要か

☆市営バスに代わる新しい移動手段は、高齢になるほどニーズが高く、80代以上では「必要だと思うし、利用したいと考えている（51%）」が過半数を占めていました。

ボランティアドライバーの協力意向

☆ボランティア送迎を行う場合、運転に協力できるかについては、「協力したい」という人が16%（回答者数95人）ありました。

《今後の予定》

第4回検討委員会

6月25日（金）午後6時30分

ご意見、質問などありましたら

地区センター 39-2121まで

第37回伊手地区親睦交流ゲートボール大会開催



6月9日伊手農村公園ゲートボール場に15人が集まり3チームに分かれて競技をしました。5月25日に開催された奥州市民体育祭ゲートボール競技で伊手チームは見事優勝。初心者の参加がいたのでテクニックなど教えてもらい、新型コロナウイルス感染対策(検温・手指消毒・マスク着用)をし、また熱中症にも気をつけプレーを楽しみました。

市民課マイナンバーカード推進室からのお知らせ

伊手地区センターを会場に、下記によりマイナンバーカードの出張申請受付を実施することとしました。本人確認書類を持参しご来場いただきますようお願いします。

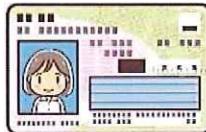
◆当日持参する資料

運転免許証(運転経歴証明書)、旅券、在留カード、住基カード(顔写真入り)等のうち1点※これらをお持ちでない方は、健康保険証、年金手帳(年金証書)、介護保険証、医療受給者証等から1点以上、社員証、学生証、預金通帳、診察券等から1点組み合わせて2点ご持参ください。

◆申請受付時に、数字4桁の暗証番号と英数字各1文字以上含む6桁以上16桁以下の暗証番号を設定しますので、あらかじめ暗証番号の検討をお願いします。

◆問い合わせ先 市民課マイナンバーカード推進室 電話：34-2223(直通)

記



伊手地区センター出張申請日：7月27日(火)

申請受付時間：9時30分～12時、13時～15時



◆伊手地区内での結核肺がん・大腸がん検診、胃がん検診日程・会場◆

伊手地区内での検診日は下記のとおりです、皆さん早期発見のために忘れずに受診しましょう。都合がつかない場合は、江刺総合支所多目的ホールや江刺保健センターでも検診が受けられます。問い合わせ：江刺総合支所健康福祉グループ健康増進担当 TEL 34-2523

検 診 名	検 診 日	受付時間	会 場
結核肺がん検診 (胸部エックス線・喀痰) 大腸がん検診	7月30日(金)	9:30～11:00	伊手地区センター(玄関)
	10月14日(木)	9:30～11:00	上伊手生活改善センター(和室)
	10月14日(木)	13:30～15:00	伊手地区センター(玄関)
胃がん検診	9月1日(水)	6:45～9:00	伊手地区センター(体育館)

事業中止のお知らせ

～新型コロナウイルス感染対策対応～

6月 第15回伊手地区

いきいきシニアスポーツ大会

7月 江刺地区いきいきシニアスポーツ大会

8月 第61回伊手地区民大運動会

令和3年度

えさし花いっぱいガーデン参加募集

●参加申し込み受付

6月21日(月)～7月30日(金)

●写真データの受付

8月2日(月)～9月6日(月)

参加申込書は地区センターにあります。

参加者にはプレートと粗品を差し上げます。



夏の交通事故 防止県民運動

【運動期間】

令和3年7月15日(木)から
令和3年7月24日(土)まで
の10日間

【運動の重点】

- ①暑さなどによる過労運転の防止
- ②高齢者と夏休み中の子どもの交通事故防止
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④飲酒運転の根絶
 - ・暑さなどによる過労運転に注意し、長時間運転時は適度に休憩をとりましょう。
 - 夏休みを迎えた子供達は、外で遊ぶ機会が増え、交通事故に遭う危険性が高まります。
 - 安全運転に努めましょう。



岩手県警察官募集！

～「いわて」が好きだから、「いわて」を守りたい。～

●岩手県警察官B(高卒程度)

○採用第1次試験

令和3年9月19日(日)

○申し込み受付期間

令和3年7月1日(木)～
8月6日(金)まで

○試験地

盛岡・金ヶ崎・釜石・久慈

○受験資格

大学卒業者等を除き、

○昭和61年4月2日から

平成16年4月1日生まれの方

※詳細は右のQRコードをご活用下さい。



伊手駐在所から

▼ 伊手・藤里地内においてクマの目撃情報が寄せられています。クマに注意を！

▼ 県内で、市役所職員や警察官を語り、キャッシュカードを持ち去ってしまう手口の特殊詐欺が発生しています。不審な電話がきても相手にせず、ご相談下さい。

他人に、暗証番号を教えたり、手渡したりしては、絶対にダメ！



～夏休み中の少年を非行・犯罪から守ろう！～

●夏休みは少年の非行や犯罪被害の危険性が増加！

夏祭り・花火大会などのイベントでは、飲酒・喫煙・深夜はいかい等で多くの少年が補導される傾向にあります。

また少年が夜歩きをするようになれば、各種犯罪やトラブルに巻き込まれる可能性が高くなります。子どもが外出する際には、誰と・どこで・何を・帰宅時間等を確認しましょう。



●インターネットの利用は、

家庭でのルール作りとフィルタリングを！

県内では、少年がSNSやコミュニティアプリなどで知り合った相手から、性犯罪等の被害に遭う事件が後を絶たず、また、ネットに不用意な書き込みや映像等の投稿から、トラブルに発展したケースも多く見られます。

家庭でネット利用のルールを決め、子どもの安全・安心なネット環境の確保に努めましょう。

●非行・犯罪被害防止には、早期発見早期対応が大切！

夏休み期間中は、地域ぐるみで少年を見守り、少年について気がかりな時は、親に声をかけたり・学校や警察に相談するなどして、非行・犯罪被害の未然防止に努めましょう。

●少年相談窓口のご案内

○少年サポートセンター ☎019-651-7867

伊手駐在所だより

奥州警察署
伊手駐在所
☎39-2215

夏期における水難・山岳遭難防止

～水と山の事故を無くし、楽しい夏を～

1 水難事故防止

昨年、県内の夏期における水の事故は4件で、2人が亡くなっています。今後は水辺で遊ぶ機会が多くなります。次のことに注意しましょう。

- 子どもだけでは、水辺で遊ばせない。
- 子どもを自分の視界から離さない！
- 通学路や自宅の周辺等の安全確認！



2 山岳遭難事故防止

昨年、県内の夏期における山岳遭難は13件発生し、2人が死亡、7人が負傷しています。これからは、登山目的による山岳遭難が増加する傾向にあります。山岳遭難を防ぐために、次のことに注意しましょう。

- 家族に行き先、帰宅時間を知らせて出掛けましょう。
- 万一に備えて、携帯電話、食糧、雨衣、懐中電灯などを持参しましょう。
- 自分の体力、健康状態に応じた行動をとり、無理をしないようにしましょう。
- 熊に会う事も予想されるので、鈴やベルを身に付けましょう。
- 万一遭難したら、夜間の行動はやめて翌朝まで待機しましょう。

